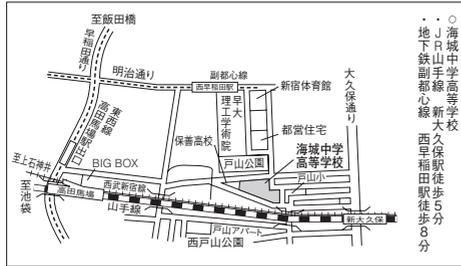


かい じょう K 海城中学校・高等学校

〒169-0072 東京都新宿区大久保3-6-1 ☎03-3209-5880 学校長 大迫 弘和



〈URL〉 <https://www.kaijo.ed.jp/>

沿革 明治24年(1891)海軍予備校として創立され、同33年(1900)海城学校と改称。同39年(1906)、海城中学校と改称。昭和23年(1948)、海城中学校、海城高等学校として発足。

校風・教育方針

「国家・社会に有為な人材を育成する」という建学の精神の下、「リベラルでフェアな精神をもって新しい紳士の育成」に取り組んでいます。

カリキュラムの特色

グローバル化が進み、価値観が多様化している現代社会において求められる真のリーダーを育成するために、「新しい人間力」と「新しい学力」をバランスよく養う教育を実践しています。

「新しい人間力」とは、対話的なコミュニケーション能力とコラボレーション能力を備えた力のことです。これからの社会においては、異質な人間同士が関わって生きていき、また、お互いの良いところを引き出し合い、高いパフォーマンスを生み出していく共生、協働、創発の力が求められます。これこそが「新しい人間力」です。「新しい学力」の中心は課題設定・解決能力です。記憶暗記型の学力ではなく、自ら課題を設定し、情報を収集・分析して価値評価し、何らかの解決法を導き出し、それを分かりやすく人に伝える能力が、これからは必要となります。これらのうちの「新しい人間力」を高めるために、体験型のプログラムを導入しています。グループでテーマに取り組む「プロジェクトアドベンチャー」、演劇的手法

今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください



を用いる「ドラマエデュケーション」などがそれです。また、社会科総合学習や理科の実験を通して「新しい学力」を養います。

国際教育

2011年度から帰国生の受け入れを開始したことに伴い、2012年度よりグローバル教育部が発足しました。帰国生たちが学校生活に早くなじめるようにさまざまな支援を行うことのほか、高い英語力を備えている生徒の英語力保持・増強のための特別講習も実施しています。また、一般生徒の英語学習への動機づけも図り、「英語漬け」の環境を設定して、生きた英語に触れる機会を提供しています。キャンプ形式、校内合宿など多様な方法を採用しています。高度な海外交流、海外大学への進学支援、分厚いリベラルアーツ教育の研究・開発も当部の取り組み課題です。

現在、中学3年の春休みと高校1年の夏休みに各30人の海外語学研修を実施しています。また、高校1・2年の3学期にカナダへの短期留学も実施しています。

環境・施設設備

都心にありながら13,000㎡という貴重な広さの校庭を擁しています。早稲田大学理工学術院に近接した閑静な環境の中、すべての普通教室に電子白板とWi-Fiを整備し、ICT教育を推進しています。そのほか、音楽室や理科系実験室などの特別教室、

3学期制 登校時刻 8:15 昼食 弁当持参、食堂、売店 土曜日 授業

体育館、柔・剣道場、講堂、プール、弓道場、図書館、カフェテリアなど充実した教育環境が整備されています。2021年夏、サイエンスセンターが完成し、9つの実験室と階段教室、緑化された屋上には温室が作られています。

生活指導・心の教育

フェアな精神、思いやりの心、民主主義を守る意志、明確に意思を伝える能力などの資質を身につけ、社会の変化に創造的に対応して生きていく力を持った「新しい紳士」を育てていくことをめざしています。また、日常社会の道徳心や公德心の育成に努め、挨拶や清掃、整理整頓など基本的な生活習慣を身につけさせるようにしています。

学校行事・クラブ活動

学園祭は最も大きな行事で、中高合同で開かれますが、体育祭は中学独自に行います。中学1年

～中学3年縦割りでチームを編成し、応援にも工夫をこらして競いあいます。高校ではスポーツ大会を開きます。サッカーやバスケットボールなど得意なスポーツに参加してのクラス対抗戦があります。このほかに中学のスキー教室、中学1年・高校1年の宿泊研修や、観劇会、カルタ会など、中学と高校で独自に計画された行事もたくさんあります。

クラブは、運動部、文化部、同好会などいろいろなクラブがあります。美術部や吹奏楽団のように中高混合で活動するクラブもありますが、原則的に中高それぞれが別々に活動をしています。

中学校は、軟式野球、サッカー、バスケットボール、硬式テニス、将棋囲碁部、古典芸能部、吹奏楽団など30部。高校は、硬式野球、ハンドボール、ラクロス、文芸部など41部。多種多様なクラブで、汗を流し、研究に打ち込むなど、熱心な活動をくり広げています。

データファイル

2025年度入試日程

中学校					
募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日	
一般①	145	1/10～1/25	2/1	2/2	2/2
②	145	1/10～1/25	2/3	2/4	2/4
帰国	30	12/1～12/15	1/7	1/8	1/8

高等学校

募集を行っていません

2025年度選考方法・入試科目

中学校

一般①・②：国語・算数・社会・理科

帰国A方式：国語・算数、面接

B方式：国語・算数・英語、面接

〈配点・時間〉一般：国・算＝各120点50分 理・社＝各80点45分 帰国A：国＝120点50分 算＝120点60分 帰国B：国＝60点50分 算＝120点60分 英語＝60点40分

〈面接〉帰国のみ 生徒個人(「生活していた国や地域と日本との違い」について日本語による2分程度のスピーチあり)

指定校推薦枠のある主な大学 (進学実績のある学部)

早稲田大5(文化構想・商・先進理工・創造理工) 慶應義塾大1(法) など

2024年春卒業生進路状況

卒業者数316人。東京大49(42)、京大7(7)、一橋大20(20)、東京工業大11(8)、北海道大7(4)、東北大9(8)、大阪大2(1)、筑波大5(4)、千葉大4(3)、東京外国語大1(1)、東京医科歯科大2(2)、横浜国立大5(3)、浜松医科大4(3)、防衛医科大11(6)、早稲田大141(121)、慶應義塾大132(114)、上智大34(30)、東京理科大67(52)、明治大92(80)、海外大12(12) など

()内は現役合格者の内数

2024年度入試結果

中学校

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率	
一般①	145	538	477	160	3.0
②	145	1,381	1,005	345	2.9
帰国A	30	103	100	38	2.6
B		50	46	16	2.9

学校説明会 要WEB予約 すべて校内実施
ミニ・オープンキャンパス 10/19 11/16

学校説明(学校概説・入試問題のポイントなど)は動画で配信。学校HP参照

見学できる行事

学園祭 9/14・9/15(入試相談コーナーあり)

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください